

わが町の★
輝ける星

町内出身選手が全国大会に出場

厳しい県予選を勝ち抜き、全国大会に出場された町内出身の選手をご紹介します。

質問：①大会に出場した感想 ②どんな気持ちで試合に臨まれましたか ③今後の目標

フェンシング競技

氏名：野口 栞愛（宇都宮南高校3年・本郷中学校出身）

大会名：全国高校総体（インターハイ）

結果：団体フルーレ1回戦・個人エペ予選トーナメント
1回戦（予選リーグ突破）

①個人では全国初出場だったので、団体とは違う難しさがありました。

②練習の成果を出して勝ち進みたい。

③大学でも競技を続け、いけるところまでいきたい。

野口さんは、高校の部活動紹介でフェンシングに出会い競技を始めました。エペは2年時の新人戦で公式戦初出場。今大会の県予選で優勝し、全国大会に出場しました。



卓球競技

氏名：小島 桜生（文星芸術大学附属高校2年・上三川中学校、白鷺Jr卓球クラブ出身）

大会名：全国高校総体（インターハイ）

結果：団体2回戦・ダブルス2回戦

①団体（みんな）でインターハイに行けて楽しかった。

②爪痕を残す気持ちで臨みました。

③シングルスでインターハイに出場すること。

小島さんは、印象に残った試合について、県予選決勝と同様に団体戦1回戦では2勝2敗で迎えた最終第5試合で「自分の試合で、チームを勝利に導けたこと。」と話してくれました。



卓球競技

氏名：長谷川 暖（上三川小学校2年・白鷺Jr卓球クラブ）

大会名：全農杯2023年 全日本卓球選手権大会

結果：シングルス（バンビの部）予選リーグ2位

①初めてで少しドキドキした。

②頑張って予選リーグ抜けたいと思いました。

③もう1度全国大会に出場したい。

長谷川さんは、「会場の大きさや同じ学年の選手がすごいサーブを打っていてびっくりした。」など、今大会で得た経験を話してくれました。

